

C-40 スラックス製作に関連のある身体計測値について

——男女高校生・大学生・成人について——

昭和学院短大 桃 チヨ
千葉大教育 松山 容子
県立印旛高 ○紫藤由紀子

1. 昨昭和42年，高校生・大学生・22～29歳の成人について，25項目の身体計測を行なった。計測値のうち，スラックス製作に関連の深い項目をとりあげ，去年の小・中学生を対象とした研究にひき続き，主として平均値を用いて考察した。

2. 資料は主に千葉市・市川市の周辺に在住する高校生・大学生・22～29歳の男女合計724人の身体計測値である。研究項目は昨年と同様に身長・後胴高・股の高さ・膝関節高・外果高・胴囲・腰囲・大腿最大囲・股上前後長および股上の合計10項目である。

3. 高校生・大学生は年齢別，成人は22～29歳まで一括して統計処理を行なった。主なる結果は次のようである。

性差については各年齢とも身長・後胴高・股の高さ・膝高・胴囲の5項目は男子が著しく優れる。腰囲・大腿最大囲・股上前後長・股上の4項目では女子が優れる。

加齢による変化については男子の胴囲以外では殆んどみられない。